

NO GRASSROOTS, NO ADVENTURE!

— IDENTITY・ZONE そして FUSION —

その6 (R06.04.12)

～ 学級めぐりの旅 ～

教職員にとって、4月は一番忙しい月かもしれませんが。それでも、学級をめぐっていると、新たな発見、わくわくした学びがあります。そして、子供たちや教職員が一体となって「すばらしい学級を創ろう！」という意気込みも感じられます。

あたたかい言動ですてきな人間関係を築く姿、夢や希望を語る姿、昨年度までの課題を改善するために努力する姿にあふれてくることを期待しています。

芝根で見つけた 小さな冒険の始まり

【 4月10日(水)】教職員の一言

給食時のことです。〇〇さんが『□□さんは日直だから、給食当番の仕事を早めに切り上げて挨拶の準備をした方がいいんじゃない。』と伝えていました。〇〇さんは給食当番の残りの仕事もしてくれました。すばらしい気付きですね。こういう気付きが増えると、すてきな学年になれます。

【 4月10日(水)】教職員の一言

先生は「みなさんがずっと黙ってしまうこと」が苦手です。「二人で話して。」と伝えたら意見を言い合ってね。

「聞いてね。」と言ったら、・・・。
(子供たちがよい姿勢で静かになると)
「いいですね。みなさんとは楽しくや
っていけそうです。」と笑顔でした。

【 4月11日(木)】1年生の一言

番号順に並ぼうとしているとき、〇〇さんが「ふざけないで。」とルールを守ろうとする一言を伝えました。

次のチームが並ぼうとするとき、先ほどふざけていた〇〇さんが「ふざけないで並んで。」と言いました。

自分の失敗を次に生かそうとする行動力に感心しました。よいクラスを創ろうとする小さな冒険の始まりです

【 4月12日(金)】3年生の一言

みんなで助け合うクラスにしたいです。泣いている人がいたら、「大丈夫？」と優しく声をかけたいです。学校が楽しくなるといいな。

【 4月12日(金)】2年生の一言

優しい2年生になりたいです。児童クラブでは1年生に優しく教えてあげました。がんばったと思います。